



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社 プレサンスコーポレーション  
 コード番号 3254 URL <https://www.pressance.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土井 豊

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 兼 経理部長 (氏名) 市川 京助

TEL 06-4793-1650

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	65,901	3.4	11,906	15.4	11,962	14.1	8,181	14.8
2020年3月期第1四半期	68,240	16.3	14,066	27.0	13,926	27.3	9,603	26.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 8,239百万円 ( 13.8%) 2020年3月期第1四半期 9,556百万円 ( 27.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	127.19	127.15
2020年3月期第1四半期	154.69	149.46

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	298,974	124,140	41.0
2020年3月期	310,779	116,690	37.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 122,659百万円 2020年3月期 115,253百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		26.00		13.00	39.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。2021年3月期の第2四半期及び期末の配当金については、開示が可能になった時点で速やかに開示いたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	102,288	18.4	16,080	32.1	15,469	33.9	10,665	31.9	165.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期第2四半期の連結業績予想には、現時点で当社が把握可能な情報に基づいて、新型コロナウイルス感染拡大の影響を見込んでおりますが、当予想は大きく変動する可能性があります。なお、2021年3月期の通期連結業績予想については、今後の新型コロナウイルス感染拡大やその収束時期による影響を現時点で合理的に算定することが困難なことから開示しておりません。今後、業績予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	65,198,961 株	2020年3月期	65,198,961 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	870,054 株	2020年3月期	870,054 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	64,328,907 株	2020年3月期1Q	62,077,641 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 株式給付型ESOP導入に伴い、信託口が保有する当社株式を期末自己株式数に含めております(2021年3月期1Q 313,320株、2020年3月期 313,320株)。また、信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期1Q 313,320株、2020年3月期1Q 313,980株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて即日掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	10
(1) 受注の状況	10
(2) 販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し、厳しい状況が続きました。

当社グループが属する不動産業界におきましては、住宅ローン金利が引き続き低い水準で推移していること、住宅ローン減税制度等の住宅取得支援策が継続して実施されていること、都市の生活利便性を求めて人口は都市中心部へ流入する傾向があること等、分譲マンションの需要を支える要因はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、見通しは不透明な状況となっております。

このような環境の下、当社は、主要販売エリアである近畿圏、東海・中京圏及び地方中枢都市の中心部において、選別したエリアでの分譲マンション供給に注力してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高65,901百万円(前年同期比3.4%減)、営業利益11,906百万円(同15.4%減)、経常利益11,962百万円(同14.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益8,181百万円(同14.8%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (不動産販売事業)

不動産販売事業におきましては、ファミリーマンション「プレサンスロジェ シリーズ」のプレサンスロジェ 京都西大路五条(総戸数 64戸)やワンルームマンション「プレサンスシリーズ」のプレサンスOSAKA DO ME C I T Y ビーツ(総戸数 154戸)等の販売が順調に推移いたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が制約を受ける中、当社にもその影響は波及しており、特にワンルームマンションの販売は大きく減少しております。

その結果、ワンルームマンション売上高17,413百万円(1,018戸)、ファミリーマンション売上高42,668百万円(1,202戸)、その他住宅販売売上高824百万円(38戸)、その他不動産販売売上高2,302百万円、不動産販売附帯事業売上高509百万円となり、不動産販売事業の合計売上高は63,719百万円(前年同期比4.2%減)、セグメント利益は11,595百万円(同15.5%減)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より「一棟販売売上高」は「ワンルームマンション売上高」に含めております。

また、当社グループの主力事業であるマンション販売は、マンションの竣工後に引渡しが行われる際に売上高が計上されるため、用地仕入・開発計画・工期により四半期毎の経営成績に偏向が生じる場合があります。

## (その他)

その他の不動産賃貸事業等におきましては、家賃保証物件の増加により受取家賃収入が増加したこと等から、その他の売上高は2,182百万円(前年同期比25.9%増)となりましたが、家賃保証に伴う支払家賃が増加したこと等によりセグメント利益は676百万円(同2.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて11,836百万円減少し、284,230百万円(前期末比4.0%減)となりました。その主な要因は、現金及び預金が3,990百万円増加したのに対して、たな卸資産が16,524百万円減少したことです。

## (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べて31百万円増加し、14,743百万円(前期末比0.2%増)となりました。その主な要因は、自社保有物件を売却したことなどにより賃貸不動産が337百万円減少したのに対し、関係会社貸付金が381百万円増加したことです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて19,255百万円減少し、174,833百万円(前期末比9.9%減)となりました。その主な要因は、金融機関からの借入金が10,958百万円減少したこと、マンションの引渡しに伴い前受金が5,422百万円減少したことです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて7,449百万円増加し、124,140百万円(前期末比6.4%増)となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等に伴い、利益剰余金が7,341百万円増加したことです。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ3,990百万円増加し、45,674百万円(前期末比9.6%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は15,857百万円(前年同期は7,184百万円の増加)となりました。

これは主に、マンションの引渡しに伴い前受金が5,435百万円減少したこと、電子記録債務の決済が多かったことにより仕入債務が3,956百万円減少したこと等により資金が減少したのに対して、マンションの引渡しに伴いたな卸資産が16,530百万円減少したこと、税金等調整前四半期純利益が11,962百万円あったこと等により資金が増加したためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は90百万円(前年同期は104百万円の減少)となりました。

これは主に、固定資産の売却による収入が302百万円あったのに対して、関係会社への貸付により383百万円資金が減少したためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は11,776百万円(前年同期は12,679百万円の減少)となりました。

これは、金融機関からの借入金純額が10,958百万円減少したこと、配当金を818百万円支払ったことにより資金が減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主力事業であるマンション販売事業は、顧客への引渡しをもって売上が計上されるため、四半期ごとに当社グループの業績を見た場合、物件の引渡し時期に伴い業績に偏重が生じる傾向があります。

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響度合い及び収束の時期を見通すことが極めて困難な状況にあり、経済及び市場の先行きも不透明な状況にあります。このような状況下で、業績予想を合理的に算定することが困難であるため、2021年3月期の連結業績予想については、通期予想の公表を見送り、足許の動向が掴める第2四半期までの業績予想にとどめております。通期の連結業績予想については、算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,774	48,764
売掛金	142	196
販売用不動産	27,074	31,385
仕掛販売用不動産	217,964	197,185
原材料及び貯蔵品	293	236
その他	5,817	6,461
流動資産合計	296,066	284,230
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	6,993	6,655
その他(純額)	647	597
有形固定資産合計	7,640	7,253
無形固定資産	254	225
投資その他の資産	6,817	7,264
固定資産合計	14,712	14,743
資産合計	310,779	298,974
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	324	864
電子記録債務	8,923	4,638
短期借入金	1,904	5,610
1年内返済予定の長期借入金	71,180	65,909
未払法人税等	7,428	10,830
前受金	10,788	5,365
賞与引当金	254	370
その他	6,514	3,909
流動負債合計	107,318	97,499
固定負債		
長期借入金	85,903	76,511
株式給付引当金	196	196
その他	669	626
固定負債合計	86,770	77,334
負債合計	194,088	174,833
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,290	4,290
資本剰余金	5,292	5,292
利益剰余金	106,609	113,951
自己株式	△887	△887
株主資本合計	115,306	122,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	△2
為替換算調整勘定	△50	14
その他の包括利益累計額合計	△52	11
新株予約権	264	315
非支配株主持分	1,172	1,166
純資産合計	116,690	124,140
負債純資産合計	310,779	298,974

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	68,240	65,901
売上原価	48,436	48,935
売上総利益	19,804	16,966
販売費及び一般管理費	5,737	5,060
営業利益	14,066	11,906
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
仕入割引	0	1
持分法による投資利益	31	11
受取手数料	13	21
違約金収入	34	240
その他	30	88
営業外収益合計	110	364
営業外費用		
支払利息	227	209
為替差損	23	14
支払手数料	0	0
その他	0	83
営業外費用合計	250	307
経常利益	13,926	11,962
税金等調整前四半期純利益	13,926	11,962
法人税等	4,324	3,786
四半期純利益	9,601	8,176
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,603	8,181

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	9,601	8,176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△1
為替換算調整勘定	△49	46
持分法適用会社に対する持分相当額	2	18
その他の包括利益合計	△45	63
四半期包括利益	9,556	8,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,557	8,245
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△5



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,926	11,962
減価償却費	118	66
のれん償却額	25	25
受取利息及び受取配当金	△0	△1
支払利息	227	209
為替差損益(△は益)	20	14
持分法による投資損益(△は益)	△31	△11
たな卸資産の増減額(△は増加)	579	16,530
仕入債務の増減額(△は減少)	△381	△3,956
株式報酬費用	—	60
賞与引当金の増減額(△は減少)	82	116
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△623	—
前受金の増減額(△は減少)	△1,806	△5,435
未収消費税等の増減額(△は増加)	59	280
未払消費税等の増減額(△は減少)	△178	148
その他	592	△3,690
小計	12,610	16,320
利息及び配当金の受取額	0	1
利息の支払額	△204	△211
法人税等の支払額	△5,221	△252
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,184	15,857
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△49	△8
固定資産の売却による収入	—	302
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
関係会社貸付けによる支出	△54	△383
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104	△90
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	15,226	948
長期借入金の返済による支出	△26,572	△15,612
配当金の支払額	△1,409	△818
短期借入金の純増減額(△は減少)	77	3,706
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,679	△11,776
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,602	3,990
現金及び現金同等物の期首残高	39,400	41,684
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,797	45,674

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	不動産販売事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	66,506	66,506	1,734	68,240
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	66,506	66,506	1,734	68,240
セグメント利益	13,724	13,724	695	14,419

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸・仲介・管理、家賃等債務保証業、損害保険代理事業、マンションの内装工事等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,724
「その他」の区分の利益	695
全社費用(注)	△353
四半期連結損益計算書の営業利益	14,066

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	不動産販売事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	63,719	63,719	2,182	65,901
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	63,719	63,719	2,182	65,901
セグメント利益	11,595	11,595	676	12,271

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸・仲介・管理、家賃等債務保証業、損害保険代理事業、マンションの内装工事等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,595
「その他」の区分の利益	676
全社費用(注)	△365
四半期連結損益計算書の営業利益	11,906

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注の状況

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

セグメント の名称	区分	契約高				契約残高			
		数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (百万円)	前年 同期比 (%)	数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (百万円)	前年 同期比 (%)
不動産 販売事業	ワンルーム マンション	883	59.7	17,269	71.0	3,345	137.3	58,604	151.5
	ファミリー マンション	604	144.8	22,448	145.2	2,016	144.3	73,901	144.9
	ホテル販売	126	26.5	2,050	16.1	1,054	98.5	25,708	106.2
	その他住宅 販売	60	333.3	1,170	509.4	36	600.0	867	721.2
	その他不動産 販売	—	—	976	594.2	—	—	5,176	—
報告セグメント計		1,673	70.0	43,914	83.0	6,451	131.4	164,258	144.1

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

セグメント の名称	区分	契約高				契約残高			
		数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (百万円)	前年 同期比 (%)	数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (百万円)	前年 同期比 (%)
不動産 販売事業	ワンルーム マンション	785	88.9	12,618	73.1	3,238	96.8	55,761	95.1
	ファミリー マンション	381	63.1	14,386	64.1	1,236	61.3	47,432	64.2
	ホテル販売	△240	—	△3,935	—	330	31.3	9,920	38.6
	その他住宅 販売	42	70.0	844	72.1	47	130.6	1,249	144.1
	その他不動産 販売	—	—	2,296	235.1	—	—	4,966	95.9
報告セグメント計		968	57.9	26,209	59.7	4,851	75.2	119,331	72.6

(注) 1. 本表におきまして「受注高」は「契約高」と読み替えております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 上記の金額には、追加工事の金額も含まれております。

4. 契約高及び契約残高については、計画変更等により数量(戸)が変動する可能性があります。

5. その他住宅販売とは、中古住宅流通事業、戸建分譲事業等、新築マンション以外の住宅の販売であります。

6. その他不動産販売とは、商業用店舗、開発用地等の住宅以外の不動産の販売であります。

7. 当第1四半期連結累計期間より「一棟販売」は「ワンルームマンション」に含めております。なお、比較を容易にするため、前第1四半期連結累計期間についても組替えて表示しております。

8. 当第1四半期連結累計期間のホテル販売の契約高は、前連結会計年度以前に契約高に計上した契約が当第1四半期連結累計期間に解約となったためマイナスとなっております。

9. 前第1四半期連結累計期間のその他不動産販売の契約高は、開発用地(335百万円)及びオフィスビル(641百万円)に関するもので、契約残高は開発用地(4,535百万円)及びオフィスビル(641百万円)であります。

当第1四半期連結累計期間のその他不動産販売の契約高及び契約残高は、開発用地に関するものであります。

## (2) 販売の状況

セグメント の名称	区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)				当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)			
		数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (百万円)	前年 同期比 (%)	数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (百万円)	前年 同期比 (%)
不動産 販売事業	ワンルーム マンション	1,680	99.7	32,235	109.1	1,018	60.6	17,413	54.0
	ファミリー マンション	711	61.1	26,135	58.3	1,202	169.1	42,668	163.3
	ホテル販売	126	52.5	2,050	44.5	—	—	—	—
	その他住宅 販売	43	215.0	760	321.6	38	88.4	824	108.4
	その他不動産 販売	—	—	5,000	3,041.4	—	—	2,302	46.1
	不動産販売 附帯事業	—	—	325	84.2	—	—	509	156.5
報告セグメント計		2,560	82.3	66,506	83.3	2,258	88.2	63,719	95.8
その他		—	—	1,734	100.8	—	—	2,182	125.9
合計		2,560	82.3	68,240	83.7	2,258	88.2	65,901	96.6

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 上記の金額には、追加工事の金額も含まれております。  
3. その他住宅販売とは、中古住宅流通事業、戸建分譲事業等、新築マンション以外の住宅の販売であります。  
4. その他不動産販売とは、商業用店舗、開発用地等の住宅以外の不動産の販売であります。  
5. 不動産販売附帯事業とは、床コーティング等引渡後オプション工事、及び不動産売買の仲介手数料等であります。  
6. 前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間のその他不動産販売の売上高は、いずれも開発用地に関するものであります。  
7. 当第1四半期連結累計期間より「一棟販売」は「ワンルームマンション」に含めております。なお、比較を容易にするため、前第1四半期連結累計期間についても組替えて表示しております。